

小学校 4年 社会科

1 単 元 「木曾三川を分流した男 ヨハネス・デ・レーケ」

2 単元の目標

- ・ 地域の人々の生活の向上に尽くした先人の働きを調べ，知恵・工夫・苦労などをとらえ，郷土の発展に尽くした人々について理解する。
- ・ 地域にある治水の歴史の足跡や建造物を見学したり調べたりして，先人の業績をとらえ，地域社会に誇りと愛情をもち，その発展を願う。
- ・ 地域にある治水の歴史の足跡や建造物などを具体的に観察し，調べたことを表現するとともに，地域社会の社会的事象の特色や相互の関連について考える。

3 評価規準

社会的事象への関心・意欲・態度 ・・・ A	地域の発展に尽くした人々の業績について関心をもち，意欲的に調べることを通して，地域社会に対する誇りと愛情をもとうとすることができる。
社会的な思考・判断 ・・・ B	治水工事にかかわった人々の苦労や工夫について考えることができる。
観察・資料活用の技能・表現 ・・・ C	資料から，地域の発展に尽くした人々の努力が，人々の暮らしにどう役立ったかを読み取り，調べた結果を工夫して表現することができる。
社会的事象についての知識・理解 ・・・ D	先人が地域のために努力した過程や働く人々の苦労や工夫が分かる。

4 指導計画（9時間完了）

時	学習内容	学習活動	評価・その他
1	<p>木曾三川分流工事について調べよう。</p> <p>* エースネットを中心とした調べ学習で分流工事への関心をもつ。</p> <p>【基礎基本事項】</p> <p>* 木曾三川分流工事</p>	<p><u>エースネットで，調べよう。</u></p> <p>* 平田鞠負 宝暦治水（江戸時代の分流工事） 治水神社，千本松原</p> <p>* ヨハネス・デ・レーケ 木曾三川分流行工事</p> <p>* 船頭平閘門 分流工事の象徴の閘門。今なお稼働中の施設から，デレーケの先見性をつかむ。</p> <p>「新はばたく大愛知」で調べよう。</p>	<p>【評価】A C D</p> <p>エースネット関連コンテンツ</p> <p>* 葛木渡船</p> <p>* 佐屋代官所跡</p> <p>* 三里の渡し</p> <p>* 立田輪中人造堰樋門</p> <p>* 六体地藏</p> <p>* ふたつやの渡し，尾張大橋</p>

<p>2 3 4</p>	<p>木曾三川分流工事の足跡で調べよう。 * 3つの施設の見学で、分流工事の歴史と概要を知る。</p> <p>【基礎基本事項】 * 木曾三川，輪中，宝暦治水，分流工事の概要</p>	<p>輪中の郷（三重県桑名市） * 愛西市から長島までの輪中の歴史を調べる。〔プレゼンテーション，展示見学〕 治水タワー・治水神社（岐阜県海津市） * 宝暦治水～デ・レーケによる分流工事までを調べる。〔映画，三川の流れ・薩摩義士の治水神社の見学〕 船頭平閘門・木曾川文庫（愛知県愛西市） * デ・レーケの分流工事の内容について調べる。〔プレゼン，展示見学（デ・レーケの工事設計図他），閘門の稼動の様子の見学〕</p>	<p>【評価】ACD プレゼンテーションで，輪中について理解する。 宝暦治水，デ・レーケをテーマにした映画「デレーケさんとの冒険」「宝暦治水」で，分流工事を理解する。 稼動中の閘門を見ることで，治水の歴史を体感する。</p>
<p>5 6</p>	<p>宝暦治水工事の計画・内容について調べ，発表しよう。 * エースネットや見学ノート，資料等で調べ，宝暦治水工事を理解する。</p> <p>【基礎基本事項】 * 薩摩藩，現状に手を加える工事内容（当時の土木の限界）</p>	<p>江戸時代の海部地区の様子。 * 人々を苦しめる大雨のたびの大洪水 * 水害を減らす対策が急務になった。薩摩藩に入り組んだ河川の治水工事が命じられる。 * 責任者は，家老平田鞆負 * 薩摩藩の武士と地元農民による大工事 * 平田は，工事の責任を感じ自害した。工事の効果は低く，50年で川底が浅くなり，再び洪水の被害が多発した。</p>	<p>【評価】BCD 宝暦治水の資料はたくさんあるので，いろいろな視点で調べさせたい。 工事の成果は低かったが，幕藩民一丸となった大工事だった。</p>
<p>7 8</p>	<p>明治の治水工事の計画・内容について調べ，発表しよう。 * エースネットや見学ノート，資料等で調べ，デ・レーケのすぐれた土木技術による工事を理解する。</p> <p>【基礎基本事項】 * デ・レーケ，画期的な技術（革新的な発想）</p>	<p>明治政府のデ・レーケへの調査命令 * デ・レーケの改修計画 * 輪中をなくし，水量・水流の速さ等を基に，3本の川にまとめ川幅を決める。 工事は成功し，洪水は減った。 * 日本の土木の先駆者 * 30年滞在し，後進を育てた。</p>	<p>【評価】BCD 斬新なデ・レーケの治水計画 * 治山の実行 * 年間の総水量や水流等を綿密に計算した河川的设计。</p>
<p>9</p>	<p>これからの木曾三川や海部地区について考えよう。 * 「河川環境楽園」を見学して，木曾三川の未来を考える。</p>	<p>これからの木曾三川と自分たちの未来について話し合う。 * これからの河川の在り方について話し合う。 * 川や自然や野鳥の関係について調べる。</p>	<p>【評価】ABC 河川環境楽園 木曾三川を中心とした環境を学ぶ施設。</p>

## 5 まとめ

小学校4年生の社会科は、地域学習が核となって学習が進む。その中に「地域の発展に尽くした人々」という単元があり、地域の発展に寄与した人とその業績を学ぶ。

愛西市、津島市及び海部地方は、木曾三川（木曾川・長良川・揖斐川）を中心に発展してきた歴史がある。歴史上、肥沃な土地であり続けたと同時に、水との闘いの歴史でもあり、治水事業は、この地方の人々の生活でもあり、願いでもあり続けた。

エースネットには、水に関わるコンテンツが多くある。また、文章資料が中心となりがちで地域資料の中で、ほとんどのコンテンツで写真を見ることができる。小学校4年生の子供たちには、やや難しいかもしれないが、地域に根付いた社会事象を調べる際に、一授業というだけでなく、単元を進める中で、効果的に使うことができると思われる。